

平成30年度学校選択制実施区における保護者アンケートの結果について

調査の概要

1 調査目的

保護者の選択理由を把握し、事前の懸念事項や想定を検証を行い、制度運用の改善を図る。

2 調査対象並びに回収状況

平成30年度入学者にかかる学校選択制実施区における市立小中学校の1年生の児童生徒の保護者全員

対象区（小学校）

北区・都島区・福島区・此花区・中央区・西区・港区・大正区・天王寺区・西淀川区・淀川区・東淀川区
東成区・旭区・城東区・鶴見区・阿倍野区・住之江区・住吉区・東住吉区・平野区・西成区

対象区（中学校）

北区・都島区・福島区・此花区・中央区・西区・港区・大正区・天王寺区・浪速区・西淀川区・淀川区・東淀川区
東成区・生野区（一部）・旭区・城東区・鶴見区・阿倍野区・住之江区・住吉区・東住吉区・平野区・西成区

3 調査時期並びに調査方法

平成30年5月下旬に各区役所から学校を通じてアンケートを保護者に配付（学校からの配付基準日：5月31日）。

回収は区役所あて6月29日までに送付。

アンケートは無記名とする。

4 アンケート回収状況

	配付数	回収数	回収率
小学校	18,250	10,356	56.7%
中学校	16,028	7,086	44.2%

調査結果の概要

- 学校を選択した理由の上位4位は、小・中学校とも「自宅から近い」「校区の学校だから」「兄弟が通学」「友達が同じ学校だから」であるが、学校選択制により校区外の学区に通学している回答者では、小学校では、「自宅から近い」「友達が同じ学校へ行く」「学校の校内環境」「教育方針や教育内容」が、中学校では「やりたい部活動」「学校の校内環境」「自宅から近い」「教育方針や教育内容」が、それぞれ上位となっている。校区外の学校に就学している回答者の方が、より学校の教育内容を重視していることが窺える。
- 学校の情報収集を行った保護者は83.1%となっている。情報収集の方法としては、「学校案内」（43.0%）「学校公開・学校説明会」（49.4%）、「友人・知人に聞いた」（27.6%）が多くなっている。それぞれの情報について「参考になった」と回答した保護者は、「学校案内」（83.0%）「学校公開・学校説明会」（94.3%）となっている。また、学校のホームページについて「参考になった」と回答した保護者は、88.3%であったが、閲覧した保護者は、20.9%という状況であり、引き続き、学校のホームページの認知度を高めていく必要がある。

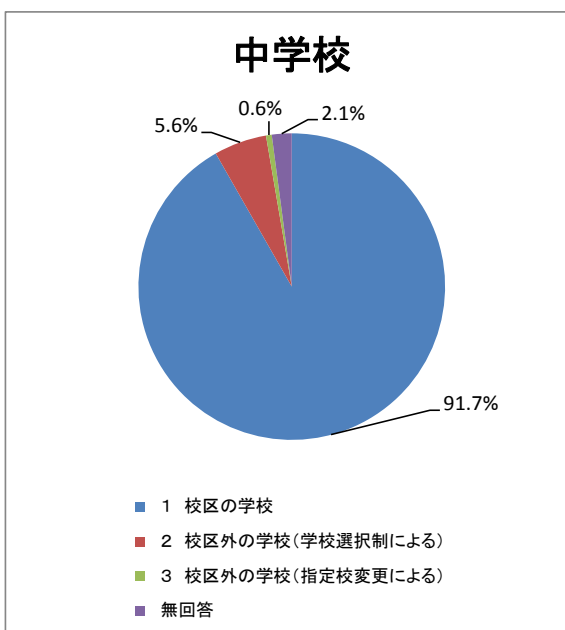
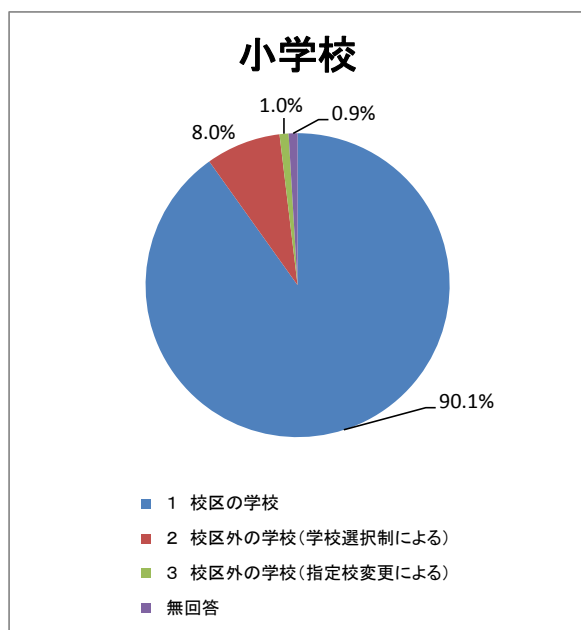
調査結果

問1 現在通っている学校は次のどれですか。（1つだけ回答）

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 校区の学校	9,334	90.1%	6,501	91.7%	15,835	90.8%
2 校区外の学校（学校選択制による）	825	8.0%	394	5.6%	1,219	7.0%
3 校区外の学校（指定校変更による）	99	1.0%	43	0.6%	142	0.8%
無回答	98	0.9%	148	2.1%	246	1.4%
合計	10,356	100.0%	7,086	100.0%	17,442	100.0%

（参考）実際の通学者の割合

	小学校	中学校	計
1 校区の学校	91.3%	94.5%	92.8%
2 校区外の学校（学校選択制による）	7.5%	4.6%	6.2%
3 校区外の学校（指定校変更による）	1.2%	0.9%	1.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

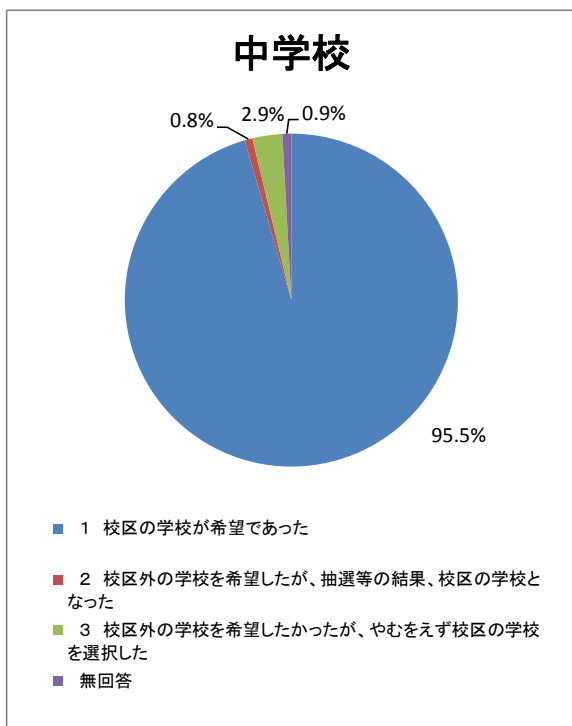
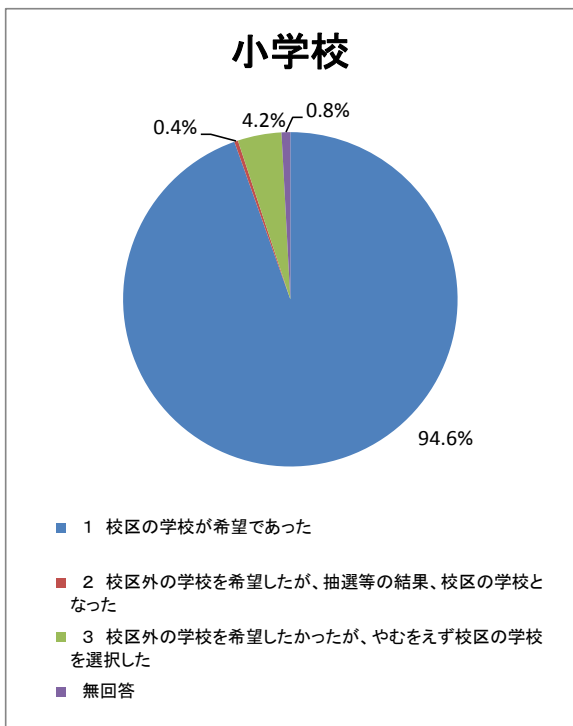


（分析）

アンケート回答者のうち、校区外の学校へ通学している割合は、小学校8.0%、中学校5.6%であり、実際の通学者の割合（小学校7.5%、中学校4.6%）とほぼ同じ値となっており、概ね実態を反映していると考えられる。

問2 【問1で1に○をつけた方対象】 あなたは次のいずれに該当しますか。(1つだけ回答)

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
問1で「1 校区の学校」と回答した方の総数	9,334		6,501		15,835	
1 校区の学校が希望であった	8,827	94.6%	6,207	95.5%	15,034	94.9%
2 校区外の学校を希望したが、抽選等の結果、校区の学校となった	33	0.4%	49	0.8%	82	0.5%
3 校区外の学校を希望したかったが、やむをえず校区の学校を選択した	395	4.2%	189	2.9%	584	3.7%
無回答	79	0.8%	56	0.9%	135	0.9%



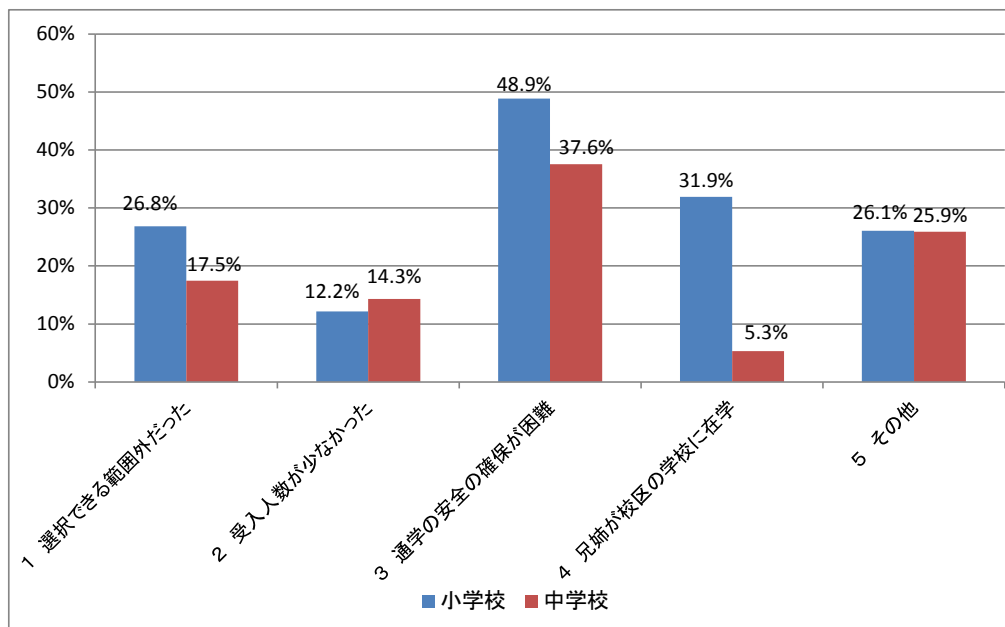
(分析)

現在、校区の学校に通学している回答者のうち、小学校で4.6%、中学校で3.7%が校区外の学校への通学を希望していた。

問3 【問2で3に○をつけた方対象】

やむをえず校区の学校を選択した理由は次のうちどれですか。（複数回答）

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
問2で「3 校区外の学校を希望したが、やむをえず校区の学校を選択した」と回答した方の総数	395		189		584	
1 希望する学校が選択できる範囲外であったから	106	26.8%	33	17.5%	139	23.8%
2 希望する学校の受入人数が少なかったから	48	12.2%	27	14.3%	75	12.8%
3 希望する学校はあったが、通学の安全を確保することが難しいから	193	48.9%	71	37.6%	264	45.2%
4 兄弟が既に校区の学校に在学しているから	126	31.9%	10	5.3%	136	23.3%
5 その他	103	26.1%	49	25.9%	152	26.0%



（分析）

やむをえず校区の学校を選択した理由として、小学校では「通学の安全の確保が困難」（48.9%）、「兄弟の在学」（31.9%）、「選択の範囲外」（26.8%）の順であったが、中学校では、「通学の安全の確保が困難」（37.6%）、「その他」（25.9%）、「選択の範囲外」（17.5%）となっており、理由の順に差が出ている。

また、平成29年度と比較して、小学校で「兄弟が校区の学校に在学」が16.2ポイント、「その他」が11.1ポイント、「選択できる範囲外だった」が4.7ポイント増加している。中学校では、「その他」が8.5ポイント減少している。

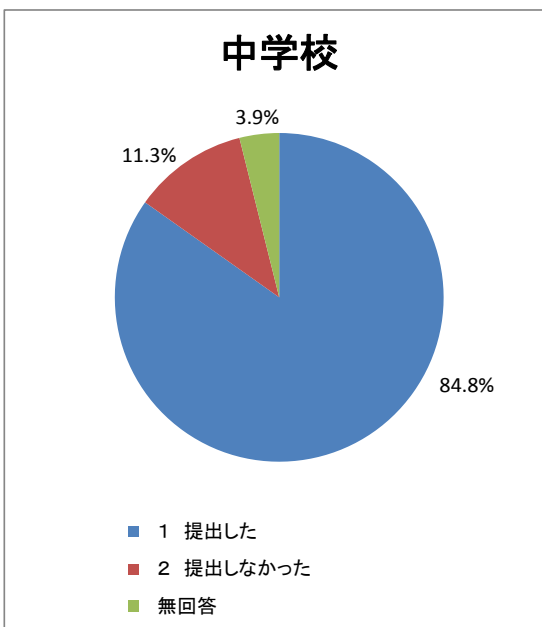
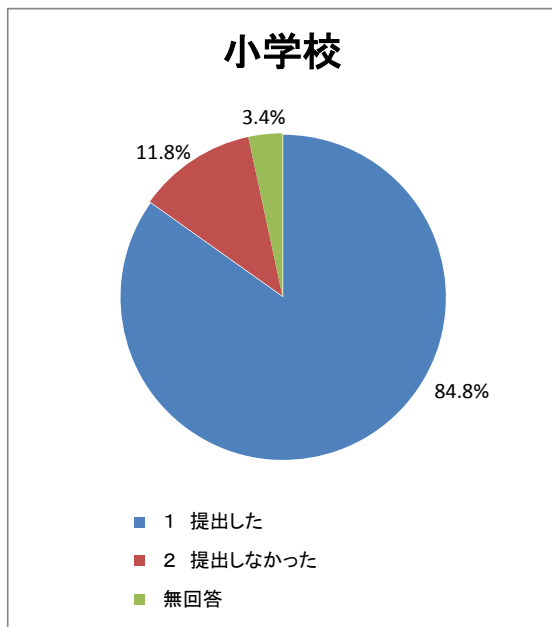
なお、「その他」の内容としては、小学校・中学校ともに「友達関係を考慮した」「通学距離を考慮した（通学の安全、通学負担の大きさ）」という意見が多かった。また、小学校は「弟妹も同じ学校に入学できる保障がない」が多かった。

問4 「希望調査票」は提出いただきましたか。(1つだけ回答)・

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 提出した	8,786	84.8%	6,011	84.8%	14,797	84.8%
2 提出しなかった	1,221	11.8%	799	11.3%	2,020	11.6%
無回答	349	3.4%	276	3.9%	625	3.6%
合計	10,356	100.0%	7,086	100.0%	17,442	100.0%

(参考) 実際の希望調査票の提出割合

	小学校	中学校	計
1 提出した	82.4%	72.5%	77.4%
2 提出しなかった	17.6%	27.5%	22.6%
合計	100.0%	100.0%	100.0%



(分析)

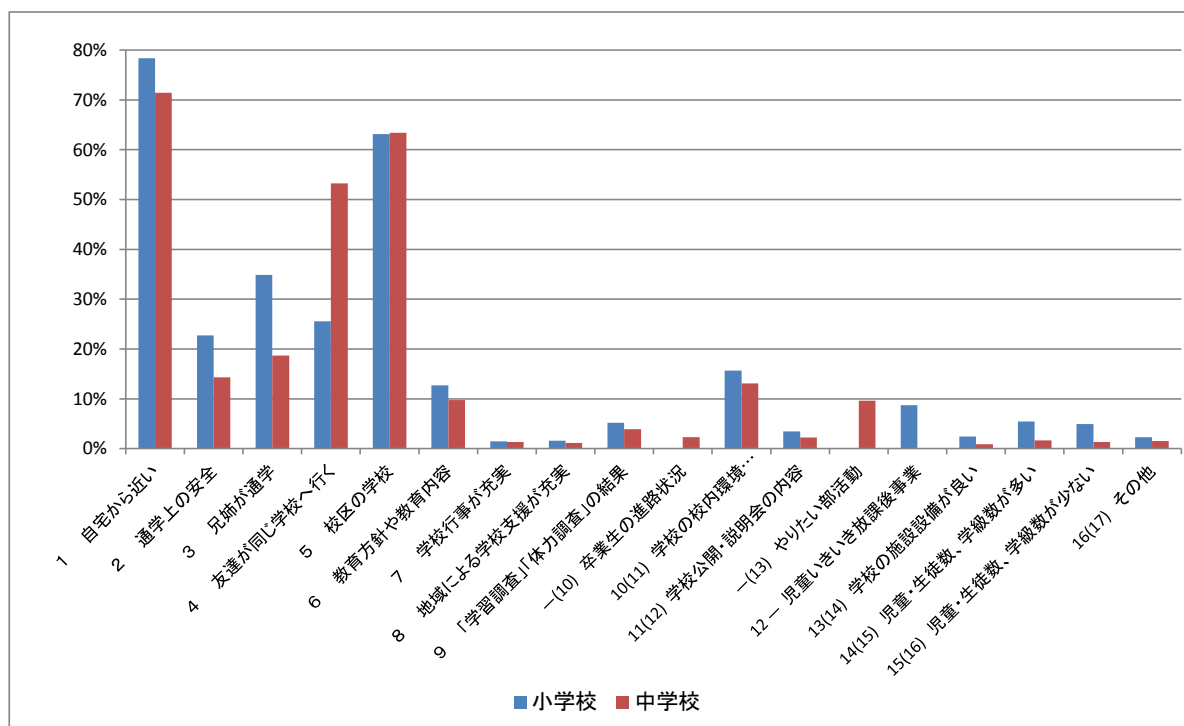
アンケート回答者の希望調査票の提出率は、小学校・中学校ともに84.8%となっている。

なお、実際の希望調査票の小学校・中学校を合わせた提出率は77.4%であり、アンケート回答者の希望調査票提出率と比較して7.4ポイント高い。これは、学校選択制により関心の高い保護者が希望調査票とアンケートの双方を提出したことによるものと考えている。

問5 どのような理由で学校を選びましたか。(複数回答)

()は中学校の選択肢番号

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答者総数	10,356		7,086		17,442	
1 自宅から近く、通学しやすいから	8,115	78.4%	5,063	71.5%	13,178	75.6%
2 通学路の状況から、通学上の安全がより確保されているから	2,354	22.7%	1,014	14.3%	3,368	19.3%
3 兄弟が通学しているから	3,611	34.9%	1,324	18.7%	4,935	28.3%
4 友達が同じ学校へ行くから	2,649	25.6%	3,775	53.3%	6,424	36.8%
5 校区の学校だから	6,541	63.2%	4,493	63.4%	11,034	63.3%
6 教育方針や教育内容が良いから	1,316	12.7%	691	9.8%	2,007	11.5%
7 修学旅行など学校行事が充実しているから	150	1.4%	96	1.4%	246	1.4%
8 はぐくみネットや元気アップなど地域による学校支援が充実しているから	165	1.6%	79	1.1%	244	1.4%
9 「全国学力・学習状況調査」「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果を見て	534	5.2%	275	3.9%	809	4.6%
一(10) 卒業生の進路状況を見て			163	2.3%		
10(11) 学校の校内環境(校風、伝統、雰囲気など)が良いから	1,619	15.6%	926	13.1%	2,545	14.6%
11(12) 学校公開・学校説明会の内容が良かったから	357	3.4%	157	2.2%	514	2.9%
一(13) 中学校でやりたい部活動があるから			681	9.6%		
12 一 児童いきいき放課後事業が充実しているから	905	8.7%				
13(14) 学校の施設設備が良いから	251	2.4%	61	0.9%	312	1.8%
14(15) 児童・生徒数、学級数が多い学校だから	561	5.4%	118	1.7%	679	3.9%
15(16) 児童・生徒数、学級数が少ない学校だから	513	5.0%	92	1.3%	605	3.5%
16(17) その他、上記以外で校区の学校に行きたくない事情があったなど	239	2.3%	109	1.5%	348	2.0%



(参考) 問5 順位別

小学校		人数	割合
回答者総数		10,356	
1	1 自宅から近い	8,115	78.4%
2	5 校区の学校	6,541	63.2%
3	3 兄弟が通学	3,611	34.9%
4	4 友達が同じ学校へ行く	2,649	25.6%
5	2 通学上の安全	2,354	22.7%
6	10 学校の校内環境	1,619	15.6%
7	6 教育方針や教育内容	1,316	12.7%
8	12 児童いきいき放課後事業	905	8.7%
9	14 児童・生徒数、学級数が多い	561	5.4%
10	9 「学力調査」「体力調査」の結果	534	5.2%
	15 児童・生徒数、学級数が少ない	513	5.0%
	11 学校公開・学校説明会の内容	357	3.4%
	13 学校の施設設備が良い	251	2.4%
	16 その他	239	2.3%
	8 地域による学校支援が充実	165	1.6%
	7 学校行事が充実	150	1.4%

中学校		人数	割合
回答者総数		7,086	
1	1 自宅から近い	5,063	71.5%
2	5 校区の学校	4,493	63.4%
3	4 友達が同じ学校へ行く	3,775	53.3%
4	3 兄弟が通学	1,324	18.7%
5	2 通学上の安全	1,014	14.3%
6	11 学校の校内環境	926	13.1%
7	6 教育方針や教育内容	691	9.8%
8	13 やりたい部活動	681	9.6%
9	9 「学力調査」「体力調査」の結果	275	3.9%
10	10 卒業生の進路状況	163	2.3%
	12 学校公開・学校説明会の内容	157	2.2%
	15 児童・生徒数、学級数が多い	118	1.7%
	17 その他	109	1.5%
	7 学校行事が充実	96	1.4%
	16 児童・生徒数、学級数が少ない	92	1.3%
	8 地域による学校支援が充実	79	1.1%
	14 学校の施設設備が良い	61	0.9%

※下線の項目は、それぞれ小学校のみ、中学校のみに設けた選択肢

(分析)

学校を選択した理由については、上位7位のうち、3位「兄弟が通学」、4位「友達が同じ学校に行く」の順位が、小学校・中学校で入れ替わっているものの、小学校・中学校とも、1位は「自宅から近い」、2位は「校区の学校」、5位は「通学上の安全」、6位は「学校の校内環境」、7位は「教育方針や教育内容」となっている。

上位7位の次には、小学校・中学校ともそれぞれ独自に設けた選択肢である「児童いきいき放課後事業」(小学校)、「やりたい部活動」(中学校)が入っており、課外の学校の取り組み等についても一定の関心があることが読み取れる。

「その他」の内容としては、小学校・中学校ともに「学校や教員に不安・問題がある」「校区の学校の評判が悪い」の理由が多かった。また、小学校では「児童生徒数が多すぎる」「他の学校の方が近い」、中学校では、「小学校での人間関係に問題があった」の理由が多かった。

(クロス集計) 問5×問1 問1において「校区外の学校(学校選択制)」と回答した方の選択理由

小学校			中学校		
	人数	割合		人数	割合
回答者総数	825		回答者総数	394	
1 1 自宅から近い	377	45.7%	1 13 やりたい部活動	167	42.4%
2 4 友達が同じ学校へ行く	259	31.4%	2 11 学校の校内環境	98	24.9%
3 10 学校の校内環境	257	31.2%	3 1 自宅から近い	94	23.9%
4 6 教育方針や教育内容	233	28.2%	3 6 教育方針や教育内容	94	23.9%
5 3 兄弟が通学	215	26.1%	5 4 友達が同じ学校へ行く	93	23.6%
6 2 通学上の安全	213	25.8%	6 9 「学力調査」「体力調査」の結果	64	16.2%
7 14 児童・生徒数、学級数が多い	155	18.8%	7 17 その他	59	15.0%
8 16 その他	122	14.8%	8 12 学校公開・学校説明会の内容	54	13.7%
9 9 「学力調査」「体力調査」の結果	109	13.2%	9 3 兄弟が通学	42	10.7%
10 11 学校公開・学校説明会の内容	109	13.2%	10 2 通学上の安全	38	9.6%
15 児童・生徒数、学級数が少ない	105	12.7%	15 児童・生徒数、学級数が多い	35	8.9%
12 児童いきいき放課後事業	67	8.1%	16 児童・生徒数、学級数が少ない	27	6.9%
13 学校の施設設備が良い	62	7.5%	10 卒業生の進路状況	26	6.6%
7 学校行事が充実	23	2.8%	14 学校の施設設備が良い	23	5.8%
8 地域による学校支援が充実	19	2.3%	7 学校行事が充実	8	2.0%
5 校区の学校	—	—	8 地域による学校支援が充実	5	1.3%
			5 校区の学校	—	—

※下線の項目は、それぞれ小学校のみ、中学校のみに設けた選択肢

(分析)

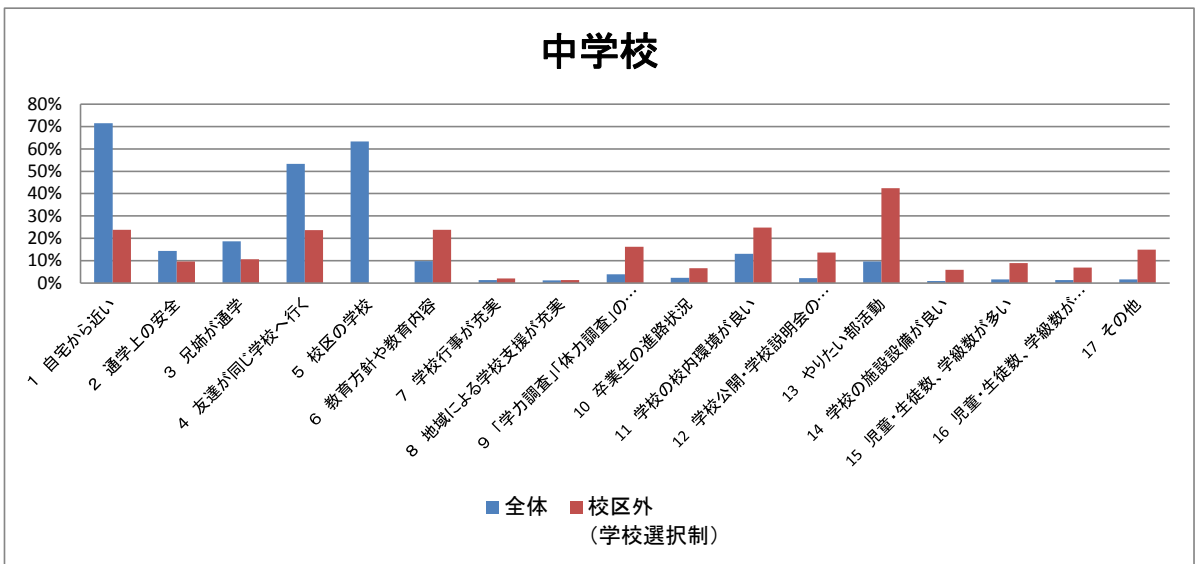
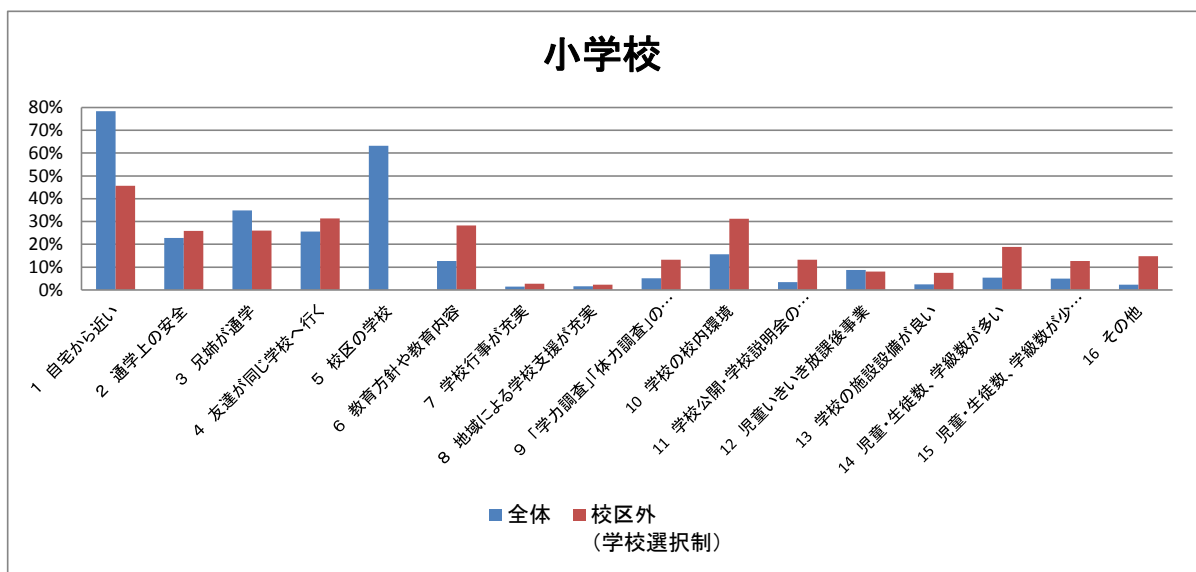
学校選択制により校区外の学校に通学している回答者の選択理由を見ると、回答者全体とは異なる傾向が見られる。小学校については、「自宅から近い」1位(全体1位)が全体を32.7ポイント下回った一方、「学校の校内環境」は全体を15.6ポイント上回り、「教育方針や教育内容」は全体を15.5ポイント上回った。そのほか、「児童数・生徒数が多い」「児童数・生徒数が少ない」「学力調査・体力調査の結果」「学校公開・学校説明会の内容」などでも回答者全体を上回っており、回答者全体と異なる傾向が見られる。

中学校については、「自宅から近い」3位(全体1位)が全体を47.6ポイント、「友達が同じ学校に行く」5位(全体3位)が全体を29.7ポイント下回った一方、「やりたい部活動」1位(全体8位)は全体を32.8ポイント、「学校の校内環境」2位(全体6位)は全体を11.8ポイント、「教育方針や教育内容」3位(全体7位)は全体を14.1ポイント、「学校公開・学校説明会の内容」8位(全体11位)は全体を11.5ポイント上回っており、回答者全体の傾向と異なる傾向が見られる。

(参考) 「回答者総数」と「学校選択制による校区外の学校」の選択理由の比較

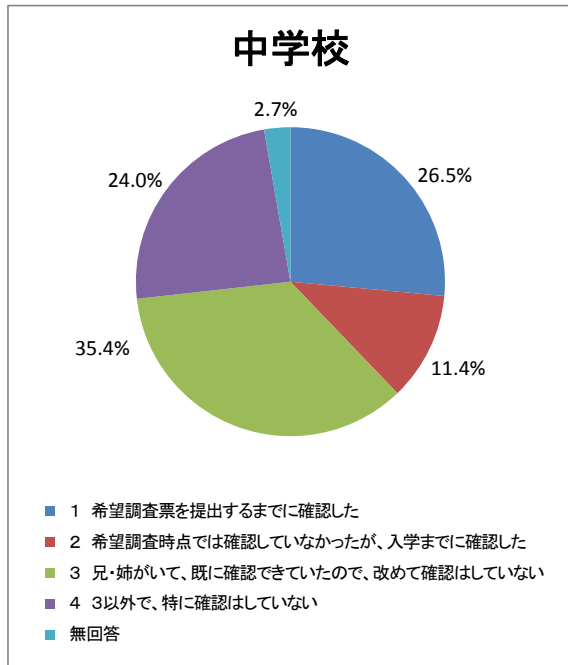
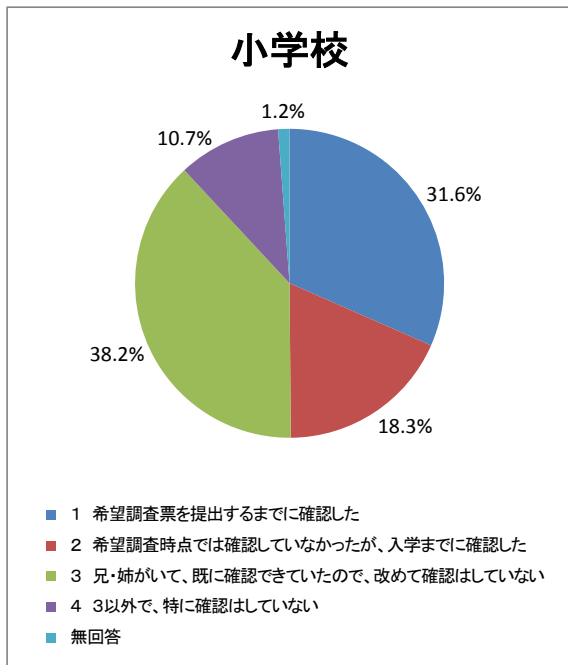
小学校	全体	校区外 (学校選択制)
1 自宅から近い	78.4%	45.7%
2 通学上の安全	22.7%	25.8%
3 兄弟が通学	34.9%	26.1%
4 友達が同じ学校へ行く	25.6%	31.4%
5 校区の学校	63.2%	—
6 教育方針や教育内容	12.7%	28.2%
7 学校行事が充実	1.4%	2.8%
8 地域による学校支援が充実	1.6%	2.3%
9 「学力調査」「体力調査」の結果	5.2%	13.2%
10 学校の校内環境	15.6%	31.2%
11 学校公開・学校説明会の内容	3.4%	13.2%
12 児童いきいき放課後事業	8.7%	8.1%
13 学校の施設設備が良い	2.4%	7.5%
14 児童・生徒数、学級数が多い	5.4%	18.8%
15 児童・生徒数、学級数が少ない	5.0%	12.7%
16 その他	2.3%	14.8%

中学校	全体	校区外 (学校選択制)
1 自宅から近い	71.5%	23.9%
2 通学上の安全	14.3%	9.6%
3 兄弟が通学	18.7%	10.7%
4 友達が同じ学校へ行く	53.3%	23.6%
5 校区の学校	63.4%	—
6 教育方針や教育内容	9.8%	23.9%
7 学校行事が充実	1.4%	2.0%
8 地域による学校支援が充実	1.1%	1.3%
9 「学力調査」「体力調査」の結果	3.9%	16.2%
10 卒業生の進路状況	2.3%	6.6%
11 学校の校内環境が良い	13.1%	24.9%
12 学校公開・学校説明会の内容	2.2%	13.7%
13 やりたい部活動	9.6%	42.4%
14 学校の施設設備が良い	0.9%	5.8%
15 児童・生徒数、学級数が多い	1.7%	8.9%
16 児童・生徒数、学級数が少ない	1.3%	6.9%
17 その他	1.5%	15.0%



問6 通学路の安全や通学距離、通学に要する時間等について確認されましたか。(1つだけ回答)

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 希望調査票を提出するまでに確認した	3,271	31.6%	1,876	26.5%	5,147	29.5%
2 希望調査時点では確認していなかったが、入学までに確認した	1,894	18.3%	805	11.4%	2,699	15.5%
3 兄・姉がいて、既に確認できていたので、改めて確認はしていない	3,956	38.2%	2,508	35.4%	6,464	37.1%
4 3以外で、特に確認はしていない	1,112	10.7%	1,703	24.0%	2,815	16.1%
無回答	123	1.2%	194	2.7%	317	1.8%
合計	10,356		7,086		17,442	



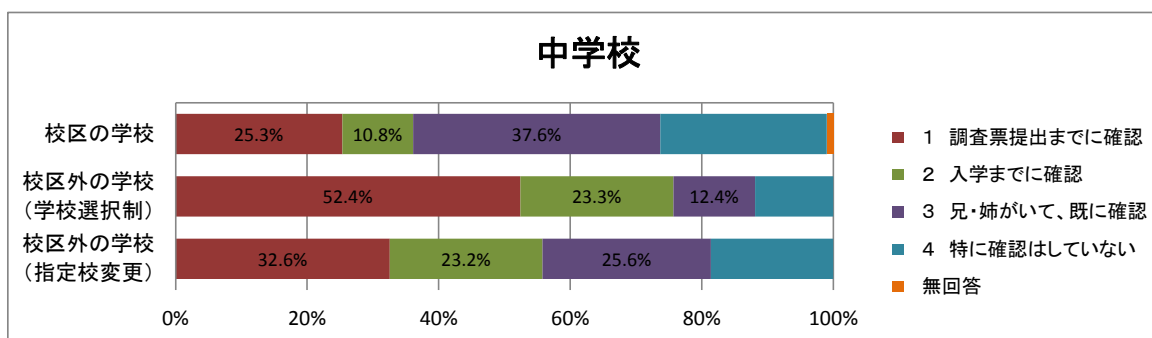
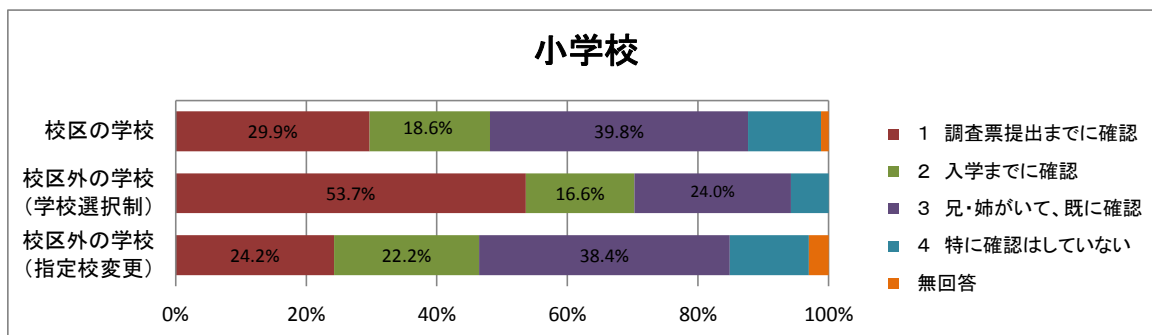
(分析)

通学路等の確認について、「希望調査票を提出するまでに確認した」「入学までに確認した」と回答した割合は、小学校が49.9%に対して中学校が37.9%と差が開いており、問5との分析と合わせると、小学校の保護者がより通学の安全を重視していることがわかる。

(クロス集計) 問6×問1 通学している学校の種類別の通学路確認状況

小学校	校区の学校		校区外の学校 (学校選択制)		校区外の学校 (指定校変更)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 希望調査票を提出するまでに確認した	2,794	29.9%	446	53.7%	24	24.2%
2 希望調査時点では確認していなかったが、 入学までに確認した	1,732	18.6%	138	16.6%	22	22.2%
3 兄・姉がいて、既に確認できていたので、 改めて確認はしていない	3,711	39.8%	199	24.0%	38	38.4%
4 3以外で、特に確認はしていない	1,051	11.3%	48	5.8%	12	12.1%
無回答	46	0.5%	0	0.0%	3	3.0%
合計	9,334		831		99	

中学校	校区の学校		校区外の学校 (学校選択制)		校区外の学校 (指定校変更)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 希望調査票を提出するまでに確認した	1,648	25.3%	207	52.4%	14	32.6%
2 希望調査時点では確認していなかったが、 入学までに確認した	700	10.8%	92	23.3%	10	23.2%
3 兄・姉がいて、既に確認できていたので、 改めて確認はしていない	2,444	37.6%	49	12.4%	11	25.6%
4 3以外で、特に確認はしていない	1,645	25.3%	47	11.9%	8	18.6%
無回答	64	1.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	6,501		395		43	

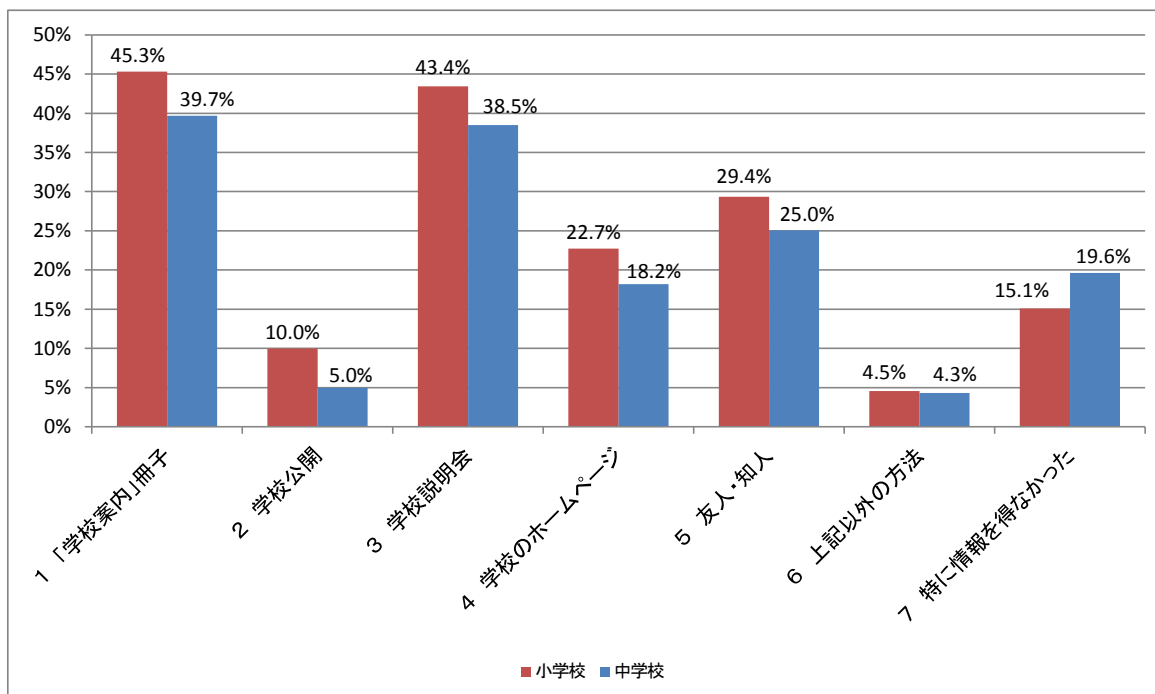


(分析)

小学校・中学校とも「校区外の学校（指定校変更）」の回答者数が少数であるため、他項目との割合の差について比較することが困難であるが、小学校・中学校とも「校区の学校」への就学を選択した保護者に比べ、「校区外の学校（学校選択制）」を選択した保護者の方が、通学路の安全や通学距離、通学に要する時間等の確認を行っている割合が高い。しかし、学校選択制においては、通学の負担や安全も考慮して希望申請を行っていただくよう周知しているにも関わらず、「校区外の学校（学校選択制）」に通学している児童生徒の保護者においても、希望調査票を提出するまでに確認した方が小学校で53.7%、中学校で52.4%にとどまっていることから、引き続き、周知が必要であると考えられる。

問7 どのような方法で学校の情報を得ましたか。(複数回答)

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答者総数	10,356		7,086		17,442	
1 「学校案内」冊子を見た	4,693	45.3%	2,810	39.7%	7,503	43.0%
2 学校公開に参加した	1,035	10.0%	352	5.0%	1,387	8.0%
3 学校説明会に出席した	4,497	43.4%	2,727	38.5%	7,224	41.4%
4 学校のホームページを閲覧した	2,352	22.7%	1,289	18.2%	3,641	20.9%
5 友人・知人に聞いた	3,040	29.4%	1,775	25.0%	4,815	27.6%
6 上記以外の方法	470	4.5%	305	4.3%	775	4.4%
7 特に情報を得なかった	1,563	15.1%	1,392	19.6%	2,955	16.9%



(分析)

8割以上の方が学校の情報収集をしており、学校の情報を得る媒体としては、小学校・中学校とも「学校案内冊子」「学校説明会」「友人・知人」の順となっている。

特に学校案内冊子については、4割以上の保護者が参考にしており、情報を得る媒体としてとらえられていると言える。平成29年度のアンケート結果(41.7%)と比較すると「学校案内の冊子を見た」割合は、1.3ポイント増加した。

また、「学校のホームページを閲覧した」は、平成29年度のアンケート結果(20.0%)より0.9ポイントと微増しているものの、引き続き学校のホームページの認知度を高めるとともに、その充実を図る必要がある。

なお、その他の方法としては、「兄弟が通学している」「保護者の母校である」が多く、「知人やインターネットからのクチコミ情報」等もあげられている。

(クロス集計) 問7×問1 通学している学校の種類別の情報収集状況

小学校	校区の学校		校区外の学校 (学校選択制)	
	人数	割合	人数	割合
回答者総数	9,334		825	
1 「学校案内」冊子を見た	4,216	45.2%	433	52.5%
2 学校公開に参加した	827	8.9%	196	23.8%
3 学校説明会に出席した	4,046	43.3%	394	47.8%
4 学校のホームページを閲覧した	2,030	21.7%	285	34.5%
5 友人・知人に聞いた	2,624	28.1%	374	45.3%
6 上記以外の方法	401	4.3%	60	7.3%
7 特に情報を得なかった	1,486	15.9%	57	6.9%

中学校	校区の学校		校区外の学校 (学校選択制)	
	人数	割合	人数	割合
回答者総数	6,501		394	
1 「学校案内」冊子を見た	2,574	39.6%	212	53.8%
2 学校公開に参加した	280	4.3%	72	18.3%
3 学校説明会に出席した	2,528	38.9%	180	45.7%
4 学校のホームページを閲覧した	1,166	17.9%	111	28.2%
5 友人・知人に聞いた	1,591	24.5%	163	41.4%
6 上記以外の方法	282	4.3%	18	4.6%
7 特に情報を得なかった	1,351	20.8%	27	6.9%

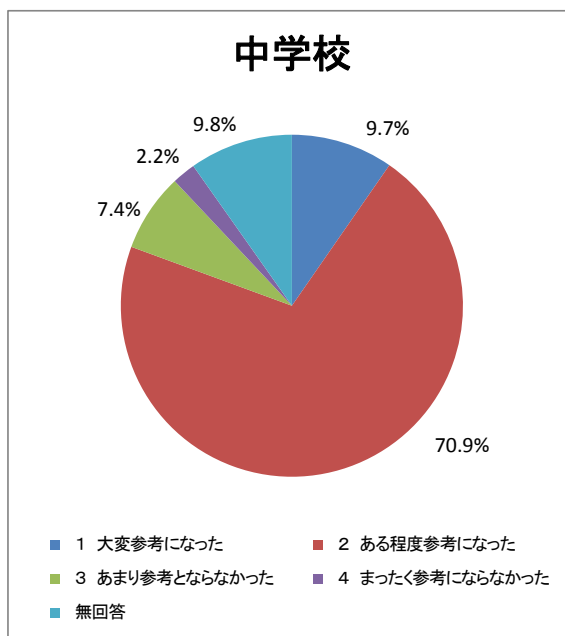
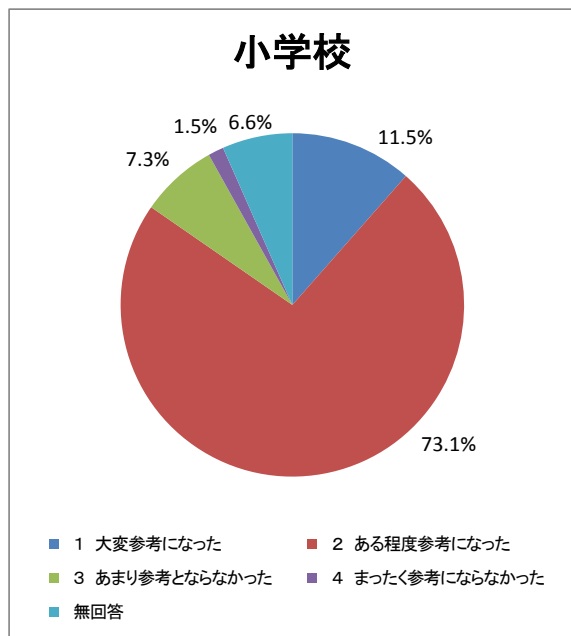
(分析)

小学校・中学校とも、「校区の学校」への就学を選択した保護者に比べ、「学校選択制による校区外の学校」への就学を選択した保護者の方が「特に情報を得なかった」以外の項目において、割合が高い。これは、校区の学校以外への就学を希望する場合、学校の状況を確認した上で判断する必要があるためと言える。

小学校では、「学校案内」(7.3ポイント)、「学校公開」(14.9ポイント)、「学校のホームページ」(12.8ポイント)、「友人・知人」(17.2ポイント)の4項目において、中学校においては「学校案内」(14.2ポイント)、「学校公開」(14.0ポイント)、「学校のホームページ」(10.3ポイント)、「友人・知人」(16.9ポイント)の4項目について、特に差が見られ、学校選択制により校区外の学校への就学を希望した保護者の、学校の情報への関心の高さが窺える。

問8 「学校案内」はどの程度参考になりましたか。（1つだけ回答）

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 大変参考になった	1,190	11.5%	684	9.7%	1,874	10.7%
2 ある程度参考になった	7,575	73.1%	5,027	70.9%	12,602	72.3%
3 あまり参考とらなかった	754	7.3%	524	7.4%	1,278	7.3%
4 まったく参考にならなかった	152	1.5%	158	2.2%	310	1.8%
無回答	685	6.6%	693	9.8%	1,378	7.9%
合計	10,356	100.0%	7,086	100.0%	17,442	100.0%



（分析）

「学校案内」については、8割以上の保護者が「大変参考になった」「ある程度参考になった」と回答しており、多くの保護者が参考にしていることがわかる。

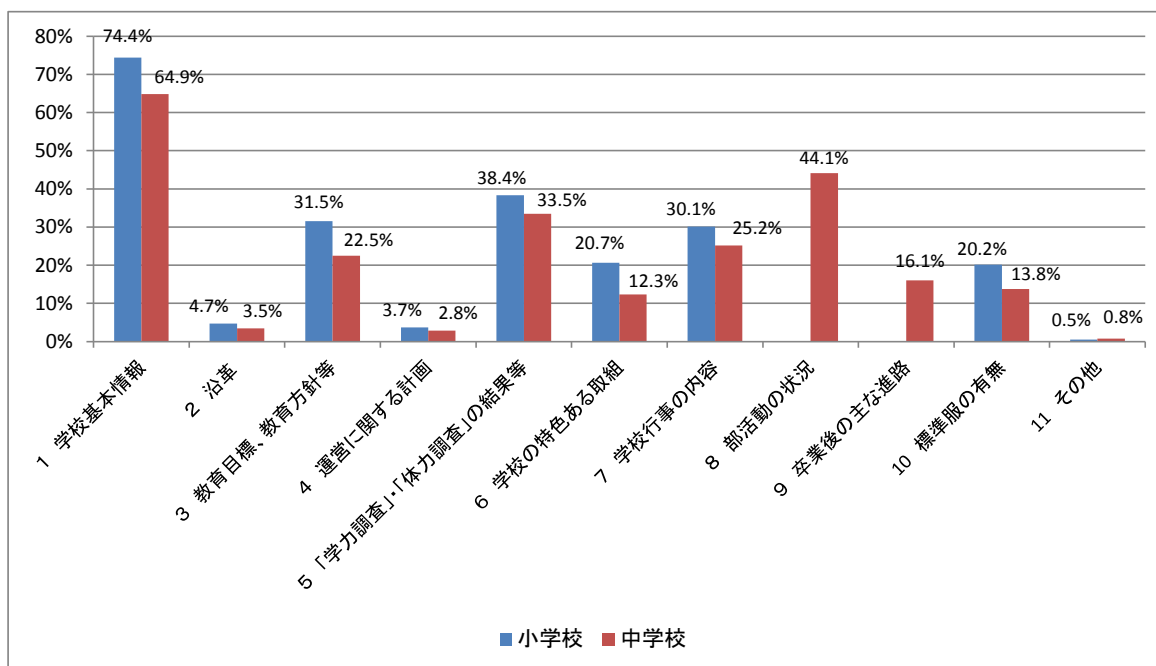
なお、学校案内が参考とされない理由としては、「読まなかった」「内容が不十分である（具体的にでない）」といった内容が多かった。

問9 【問8で1・2に○をつけた方対象】

「学校案内」の各学校のページについて、どの情報が役に立ちましたか。（複数回答）

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
問8で「1 大変参考になった」「2 ある程度参考になった」と回答した方の総数	8,765		5,711		14,476	
1 学校基本情報（所在地、児童生徒数・学級数、学校案内図、校舎や運動場の面積等）	6,522	74.4%	3,705	64.9%	10,227	70.6%
2 沿革	414	4.7%	198	3.5%	612	4.2%
3 教育目標、教育方針、めざすこども（生徒）像等	2,765	31.5%	1,285	22.5%	4,050	28.0%
4 運営に関する計画	324	3.7%	162	2.8%	486	3.4%
5 「全国学力・学習状況調査」・「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果等	3,363	38.4%	1,912	33.5%	5,275	36.4%
6 学校の特色ある取組	1,810	20.7%	702	12.3%	2,512	17.4%
7 学校行事の内容	2,642	30.1%	1,437	25.2%	4,079	28.2%
一(8) 部活動の状況			2,519	44.1%		
一(9) 卒業後の主な進路			917	16.1%		
8(10) 標準服の有無	1,767	20.2%	786	13.8%	2,553	17.6%
9(11) その他	41	0.5%	43	0.8%	84	0.6%

項目の（ ）は中学校の選択肢番号



(分析)

小学校では、「学校基本情報」「『学力調査』・『体力調査』の結果等」「教育目標・教育方針」の順で割合が高く、中学校で「学校基本情報」「部活動の状況」「『学力調査』『体力調査』の結果等」の順になっている。特に中学校の「部活動の状況」は、44.1%が役に立ったと回答しており、引き続き大きな関心事であることが分かる。

(クロス集計) 問9×問1 通学している学校の種類別の参考にした情報の状況

小学校	校区の学校		校区外の学校 (学校選択制)	
	人数	割合	人数	割合
問8で「1 大変参考になった」「2 ある程度参考になった」と回答した方の総数	7,932		725	
1 学校基本情報(所在地、児童生徒数・学級数、学校案内図、校舎や運動場の面積等)	6,013	75.8%	551	76.0%
2 沿革	381	4.8%	32	4.4%
3 教育目標、教育方針、めざすこと (生徒)像	2,465	31.1%	304	41.9%
4 運営に関する計画	290	3.7%	38	5.2%
5 「全国学力・学習状況調査」・「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果等	3,061	38.6%	334	46.1%
6 学校の特色ある取組	1,587	20.0%	230	31.7%
7 学校行事の内容	2,420	30.5%	238	32.8%
8 標準服の有無	1,626	20.5%	178	24.6%
9 その他	56	0.7%	4	0.6%

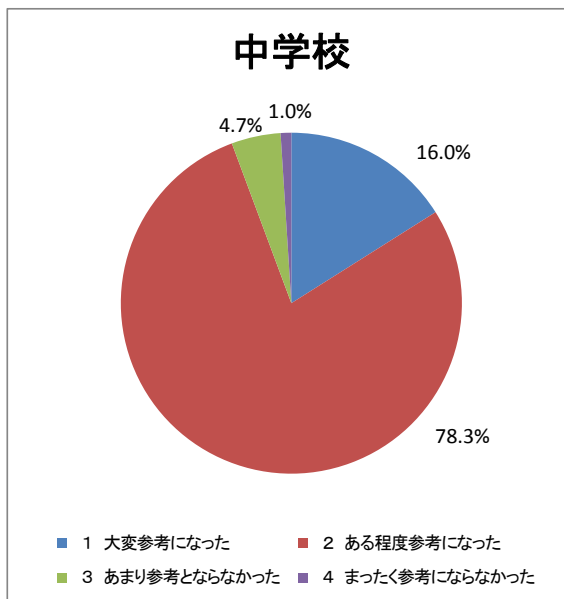
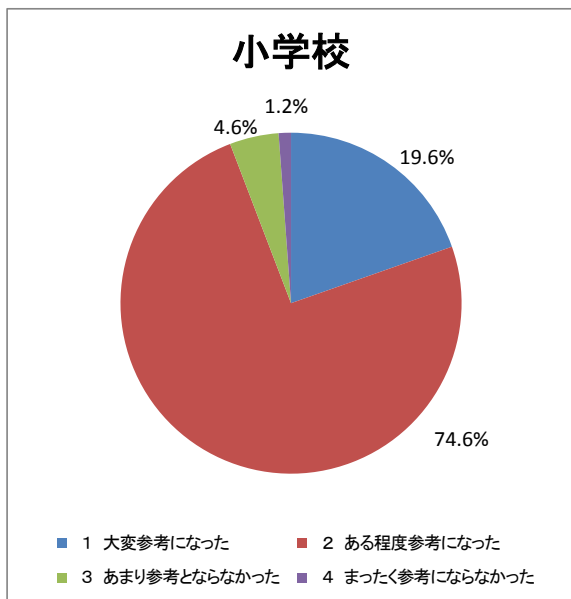
中学校	校区の学校		校区外の学校 (学校選択制)	
	人数	割合	人数	割合
問8で「1 大変参考になった」「2 ある程度参考になった」と回答した方の総数	5,302		356	
1 学校基本情報(所在地、児童生徒数・学級数、学校案内図、校舎や運動場の面積等)	3,484	65.7%	191	53.7%
2 沿革	184	3.5%	11	3.1%
3 教育目標、教育方針、めざすこと (生徒)像	1,146	21.6%	124	34.8%
4 運営に関する計画	144	2.7%	16	4.5%
5 「全国学力・学習状況調査」・「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果等	1,746	32.9%	157	44.1%
6 学校の特色ある取組	620	11.7%	72	20.2%
7 学校行事の内容	1,340	25.3%	81	22.8%
8 部活動の状況	2,286	43.1%	203	57.0%
9 卒業後の主な進路	848	16.0%	62	17.4%
10 標準服の有無	732	13.8%	45	12.6%
11 その他	41	0.8%	0	0.0%

(分析)

「校区の学校」への就学を選択した保護者に比べ、「学校選択制による校区外の学校」への就学を選択した保護者の方が、小学校では「教育目標、教育方針、めざすこと(生徒)像」10.8ポイント、「学校の特色ある取組」11.7ポイント、中学校では「教育目標、教育方針、めざすこと(生徒)像」13.2ポイント、「部活動の状況」13.9ポイント。「『全国学力・学習状況調査』・『全国体力・運動能力、運動習慣等調査』の結果等」11.2ポイントと、10ポイント以上割合が高い。

問10 学校公開・学校説明会はどの程度参考になりましたか。(1つだけ回答)

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答者総数	5,314		3,173		8,487	
1 大変参考になった	1,043	19.6%	509	16.0%	1,552	18.3%
2 ある程度参考になった	3,962	74.6%	2,484	78.3%	6,446	76.0%
3 あまり参考とならなかった	247	4.6%	148	4.7%	395	4.7%
4 まったく参考にならなかった	62	1.2%	32	1.0%	94	1.1%



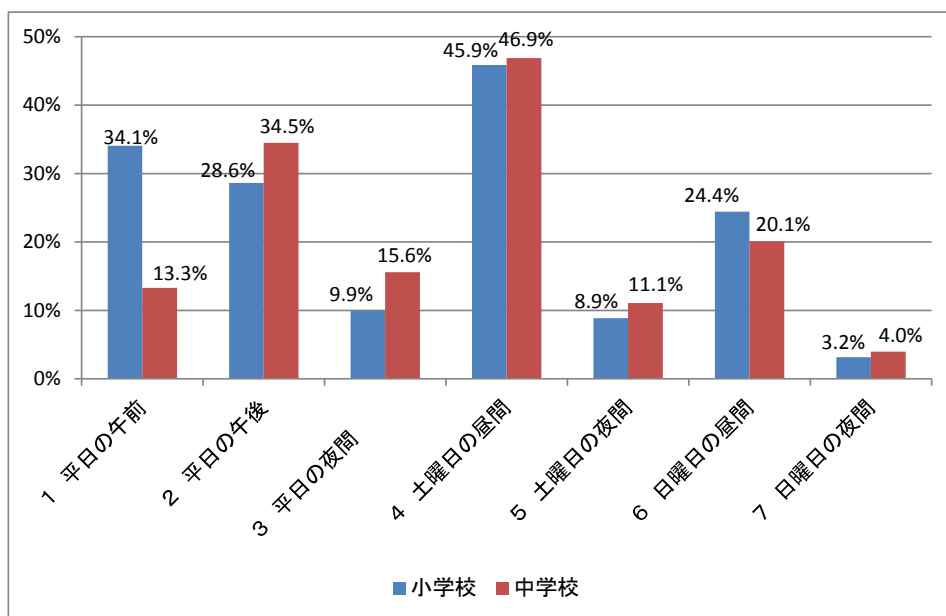
(分析)

学校公開・学校説明会について「大変参考になった」「ある程度参考になった」と回答した割合は、小学校94.2%、中学校94.3%であった。

参考にならなかった理由としては、「内容が不十分である(学校案内と同じ内容の説明だった。)」 「説明がわかりにくかった」等があげられる。

問11 学校公開・学校説明会について、参加しやすい日時はどれですか。（複数回答）

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答者総数	10,356		7,086		17,442	
1 平日の午前	3,529	34.1%	941	13.3%	4,470	25.6%
2 平日の午後	2,964	28.6%	2,445	34.5%	5,409	31.0%
3 平日の夜間	1,028	9.9%	1,104	15.6%	2,132	12.2%
4 土曜日の昼間	4,749	45.9%	3,322	46.9%	8,071	46.3%
5 土曜日の夜間	918	8.9%	784	11.1%	1,702	9.8%
6 日曜日の昼間	2,531	24.4%	1,424	20.1%	3,955	22.7%
7 日曜日の夜間	328	3.2%	281	4.0%	609	3.5%

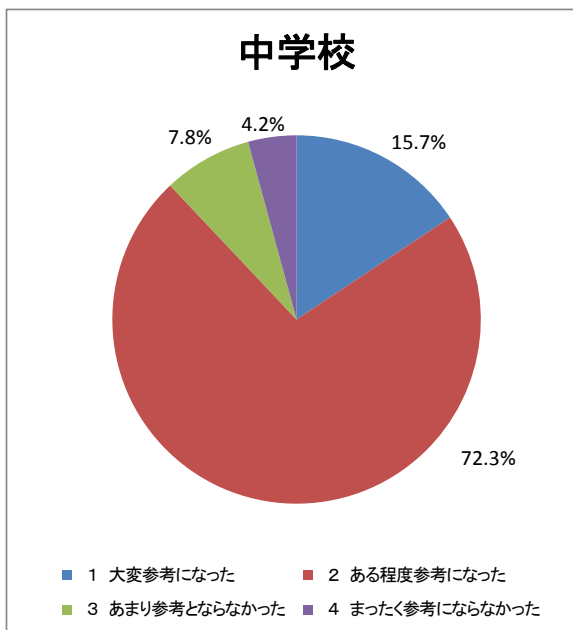
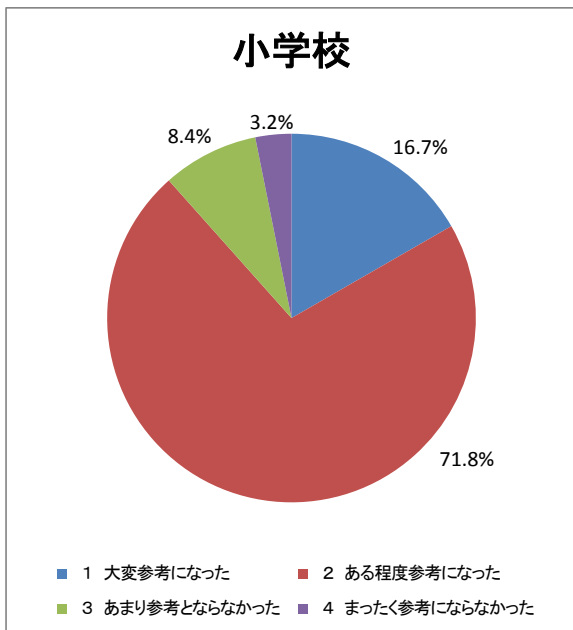


（分析）

学校公開・学校説明会の開催について、参加しやすい日時としては、小学校では「土曜日の昼間」「平日の午前」「平日の午後」の順となり、中学校では「土曜日の昼間」「平日の午後」「日曜日の昼間」の順となった。小学校・中学校とも、4割を超える方が「土曜日の昼間」が参加しやすいと回答している。

問12 学校のホームページはどの程度参考になりましたか。（1つだけ回答）

	小学校		中学校		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答者総数	4,150		2,427		6,577	
1 大変参考になった	691	16.7%	380	15.7%	1,071	16.3%
2 ある程度参考になった	2,978	71.8%	1,755	72.3%	4,733	72.0%
3 あまり参考とならなかった	350	8.4%	189	7.8%	539	8.2%
4 まったく参考にならなかった	131	3.2%	103	4.2%	234	3.6%



（分析）

小学校・中学校ともほぼ9割の保護者が学校のホームページが「大変参考になった」「ある程度参考になった」と回答しており、閲覧した方にとっては参考となる情報が提供できていることが分かる。

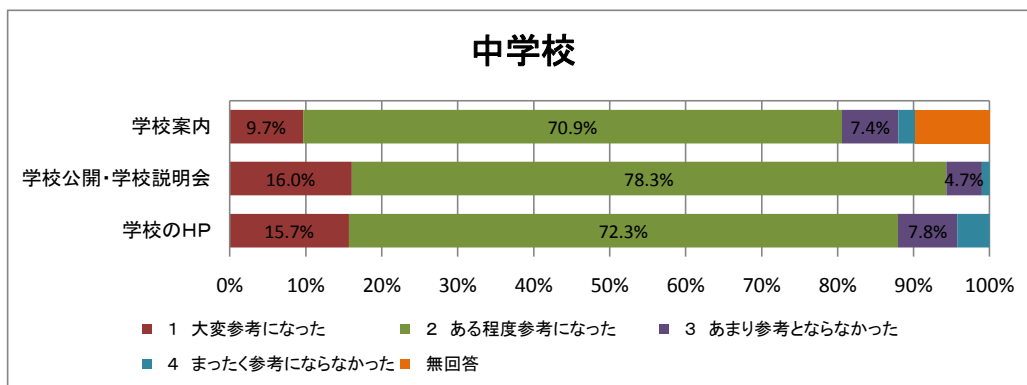
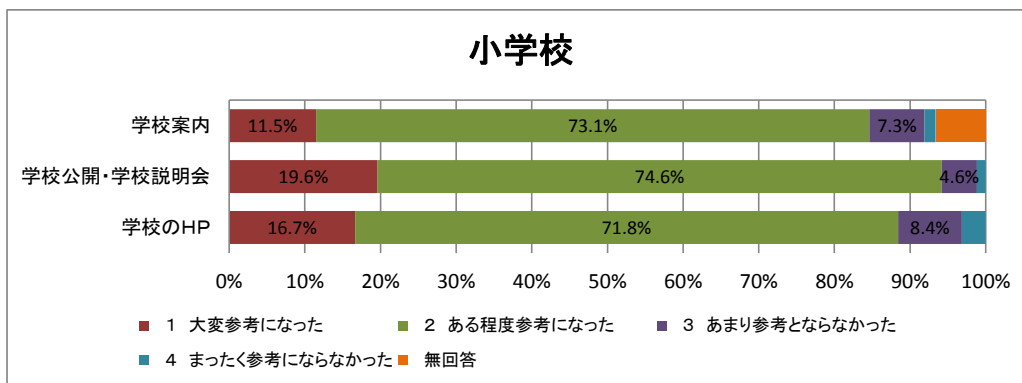
一方、参考とならなかった理由としては「内容が表面的で情報が少ない」「ホームページがあまり更新されていない」といったことがあげられている。

ホームページが参考になったという結果があるにも関わらず、問7のとおり、学校のホームページを閲覧した保護者が20.9%となっていることから、引き続き、ホームページの認知度を高めるとともに一層の内容の充実にも努める必要があると考える。

(参考) 問8・問10・問12 比較表

小学校	学校案内		学校公開・学校説明会		学校のHP	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答者総数	10,356		5,314		4,150	
1 大変参考になった	1,190	11.5%	1,043	19.6%	691	16.7%
2 ある程度参考になった	7,575	73.1%	3,962	74.6%	2,978	71.8%
3 あまり参考と ならなかった	754	7.3%	247	4.6%	350	8.4%
4 まったく参考に ならなかった	152	1.5%	62	1.2%	131	3.2%
無回答	685	6.6%	0	0.0%	0	0.0%

中学校	学校案内		学校公開・学校説明会		学校のHP	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答者総数	7,086		3,173		2,427	
1 大変参考になった	684	9.7%	509	16.0%	380	15.7%
2 ある程度参考になった	5,027	70.9%	2,484	78.3%	1,755	72.3%
3 あまり参考と ならなかった	524	7.4%	148	4.7%	189	7.8%
4 まったく参考に ならなかった	158	2.2%	32	1.0%	103	4.2%
無回答	693	9.8%	0	0.0%	0	0.0%



(分析)

上記の表は、問8「学校案内」、問10「学校公開・学校説明会」、問12「学校のホームページ」のそれぞれの参考になった割合についてまとめたものである。

これによると、小学校・中学校ともに「学校案内」が参考になった割合は約8割、「学校のホームページ」「学校公開・学校説明会」が参考になった割合が約9割となっており、高い割合を示している。

問13 学校選択制の改善に向けた意見（自由記述）

- ・制度そのものへの賛否のほか、通学や情報提供のあり方等に関する要望やご意見をいただいた。

【主な自由記述欄の記述】（小学校：のべ1,367件、中学校：のべ789件）

- 学校選択制に賛成（小学校：のべ124件、中学校：のべ84件）
 - ・選択制で学校の情報を見て行けるのはすごくいい事だと思う。
 - ・学校を選択でき学びたい、行かせたい学校を選べるのは良いと思う。
 - ・子どもとしっかり話し合いをして検討できたので、子どもも納得して通学できている。
 - ・選択肢が増えるのは大変うれしい。
 - ・「選択の余地がある」という事が大変有難い制度。今後も継続してほしい。
- 学校選択制に反対（小学校：のべ103件、中学校：のべ60件）
 - ・将来の子供たちの地域とのつながりを考えると選択制度はあまり賛成ではない。
 - ・これだけの行政コストをかけてまで実施する必要があるのか疑問。
 - ・クラブ関係での中学校の学校選択はありかなと思うが、小学校は選択制度は必要ないと思う。
 - ・選択制度がある事で余計に迷うことが増えてしまうので、あまり制度自体が良いとは思わない。
 - ・選択制という形だけで利点を感じられない。今のままでも良い人が大半だと思う。
- 通学、自転車利用について（小学校：のべ101件、中学校：のべ81件）
 - ・中学校は自転車通学をOKにしてくれると選択に幅が出る。
 - ・徒歩のみの通学だと、距離的、時間的に校区内の学校に行かせるのが一番優先になってしまう。
 - ・校区外の中学校へ通学する生徒に自転車通学を許可して欲しい。
 - ・校区外の学校へは遠く通学が心配。
- 学校公開等の情報提供について（小学校：のべ228件、中学校：のべ133件）
 - ・仕事の都合をつけるため、極力早い時期に学校公開等の日程の情報があると有難い。
 - ・学校案内について、学力テストの結果にとっても興味を持てた。
 - ・学校案内説明会には制服、特徴など展示もありとてもよかった。
 - ・学校説明会をどの学校も秋頃までに1度してほしい。
- きょうだいについて（小学校：のべ140件、中学校：のべ15件）
 - ・上の子を校区外の学校に通わせた場合に下の子も同じ学校に通えるのか不安がある。
 - ・きょうだいと同じ学校へ通えなかった場合、親の負担が大きい。
 - ・きょうだいに分かれることを考えるとリスクが大きすぎて、校区外の学校を希望できなかった。
- 受入人数について（小学校：のべ70件、中学校：のべ56件）
 - ・選択制度があるものの、受け入れ人数が少ないので選択してもほぼ入れないから意味がない。
 - ・生徒数の多い学校は、受入れはしなくていいと思う。
 - ・希望者の多い学校は枠を広げてほしい。
- 他区の学校を選択できないことについて（小学校：のべ80件、中学校：のべ72件）
 - ・区外の小学校でも、近所ならば入学できると有難い。
 - ・すぐ近くに学校があるけれど、区外なので選択できない。
- 中学校への進学について（小学校：のべ46件、中学校：のべ0件）
 - ・その校区の小学校に通った場合、自宅が校区外でもその校区の中学校に通える様にしてほしい。
 - ・再度、中学進学の際に希望をしないといけないのが不安。
- 選択制度の見直しについて（小学校：のべ78件、中学校：33件）
 - ・選択できる範囲が狭いので広範囲になれば良い。
 - ・子どもの足では遠すぎる学校も入っているの範囲を狭くしても良いのではないかな。
- その他
 - ・補欠で決定するまでの期間が長く、不安な時期があった。
 - ・もっと早い時期に確定した方が良いと思う。